

プログラム

令和7年 12月 5日 (土)

・宇都宮大学峰キャンパス 大学会館 (2階) 多目的ホール

☑10:00~10:15

・大会長 あいさつ

・会長 あいさつ

10:20~11:10 (発表: 40分、質疑応答: 10分)

特別講演1 座長 五十嵐元子 (医薬基盤健康・薬用植物資源研究センター)

本間尚治郎の薬用植物ペン画-『北の薬用植物』刊行への取り組み

○藏田愛子 (大阪大学大学院人文学研究科助教)

☑11:10~11:20 (休憩)

☑11:20~12:05

一般講演<ポスター発表> 「多目的ホール (P1~P9)」および「談話室 (P10~P13)」

・奇数番号

☑12:05~13:45 (お昼休み)

・大学会館 (生協食堂) をご利用いただけます。

☑13:45~14:15 (総会)

・多目的ホール

☑14:15~14:45

一般講演<口頭発表> 座長 林 茂樹 (医薬健康・薬植セ)

O1. ドイツにおけるオタネニンジンの栽培と利用

○五十嵐元子¹, Gesine Wischmann², Henrike Rodemeier²

(¹ 医薬健康・薬植セ, ² FloraFarm GmbH)

O2. 薬用植物におけるアブラムシ類害虫の発生調査と防除に関する基礎的研究

○田中健大¹, 古平栄一², 松嶋賢一¹, 菱田敦之¹

(¹ 東京農大院農, ² 北里大薬)

☑14：45～15：35（発表：40分、質疑応答：10分）

特別講演2 座長 房 相佑（宇都宮大学農学部）

宇都宮大学農学部附属農場における「下野朝鮮おたね人参栽培法保存協議会」プロジェクトの取り組み

○高橋行継（宇都宮大学農学部附属農場）

☑15：35～15：45（休憩）

☑15：45～16：30

一般講演＜ポスター発表＞

・偶数番号

☑16：30～16：40（休憩）

☑16：40～17：30（発表：40分、質疑応答：10分）

特別講演3 座長 芝野真喜雄（大阪医科薬科大学薬学部）

安定供給に向けた附子の栽培と収穫

○岡田浩明（三和生薬株式会社）

☑17:30～18：00（休憩）

☑18：00～20：00（懇親会）

宇都宮大学峰キャンパス 大学会館1階 学生食堂

P1. トウキの栽培研究難抽苔系統の育成の可能性について

○尾崎和男¹，野崎香樹²，芝野真喜雄¹

（¹大阪医科薬科大学・薬，²武田薬品・京都薬用植物園）

P2. ムラサキの生育と紫根の品質に及ぼすカルシウムの影響

○馬場光久¹，松井涼香¹，熊谷拓実¹，持田麻衣²，石川 寛²，野崎香樹³，小島正明³，芝野真喜雄⁴，古平栄一²

（¹北里大・獣医，²北里大・薬，³武田薬品・京都薬植，⁴大阪医薬大・薬）

P3. 高知県におけるクチナシ（生薬名：山梔子）の栽培と品質に関する課題の検討

○宮本拓¹，岩本直久²，西村佳明²，末岡昭宣²，西村政輝¹，土田貴志¹，川原信夫²
(¹小林製薬株式会社，²高知県立牧野植物園)

P4. 数種薬用植物における菌根菌依存度の科間・種間差異並びに腐植酸及び菌根菌による無機成分吸収変動

○水野尚良¹，松原陽一²
(¹岐阜大院・自然科学技術研，²岐阜大・応用生物科学)

P5. アブラナ科ホソバタイセイの栽培実験と生薬バンランコンの定性定量分析

○伊藤優¹，絹川明日巴¹，木村安希¹
(¹摂南大・薬)

P6. プラズマ活性化溶液が数種薬用植物の抗酸化応答及び2次代謝成分に及ぼす影響

○板倉賢希¹，松原陽一²，橋爪博司³，田中宏昌³，堀 勝³
(¹岐阜大院・自然科学技術研，²岐阜大・応用生物科学，³名古屋大・低温プラズマ科学研)

P7. 北海道のウラルカンゾウ生産地で生じた初期生育不良と土壌特性の関係

○林 茂樹¹，菱田敦之²
(¹医薬健康研・薬植セ，²東京農大農)

P8. バイオ炭施用が土壌環境とハトムギの生育に与える効果

○杉本幸子¹，梅本愛²，小野村昌則²，小谷仁司³，山野喜¹，前田裕子²
(¹順天堂大・薬，²旭興産（株）グループ，³島根大・医)

P9. 窒素及びリン酸施肥がキキョウの根のサポニン類に与える影響

○金正成¹，安藤広和¹，佐々木陽平¹
(¹金沢大・薬)

P10. サフランの球茎重量が開花数および開花率に及ぼす影響

○野崎香樹¹，太田己翔¹，渥美聡孝²
(¹武田薬品・京都薬用植物園，²九州医療科学大・薬)

P11. 栽培期間中のロスマリン酸・アントシアニン含量および乾燥工程に伴うロスマリン酸挙動の検討

○佐々木聡子¹，津坂宜広²
(¹株式会社夕張ツムラ，²株式会社ツムラ)

P12. オクトリカブトに対する殺菌剤粉衣による減収抑制効果の検討

○三浦早葵¹、佐々木聡子¹

(¹株式会社夕張ツムラ)

P13. シャクヤク株分け苗に対する温湯浸漬処理の時期・時間が初年次生育および病害に及ぼす影響

○田村隆幸¹、川部眞登²、杉山洋行²、渡会三千代¹、合田幸広¹

(¹富山県薬総研, ²富山県農総セ)

☒18:00~20:00 (懇親会)

宇都宮大学峰キャンパス 大学会館1階 学生食堂